

KMGホールディングス  
健康課題と取り組み

[取り組みと経年成果]

		年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	目標	
(1) 特定保健指導の推進 再検査の受診勧奨	課題	健診結果を放置し、悪化させるケースがある	特定保健指導実施率	4.2%	28.2%	68.4%	76.5%	80%
	取り組み	定期健診後の特定保健指導を協会けんぽ保健師が職場等で実施、再検査の受診状況を確認	2017年比	+24.0%	+64.2%	+72.3%		
	期待される効果	①生活習慣病等の発症・重症化リスクを予防することにより、欠勤や退職の生産性ダウンを低減 ②協会けんぽのインセンティブ制度による保険料引き下げに寄与することで、社員・会社の保険料負担減	特定保健指導満足度	とても良かった		26.8%	90%	
		まあまあ良かった		55.4%				
(2) インフルエンザ予防接種	課題	本人や家族の感染による欠勤や社内感染が発生	ワクチン接種率	98.9%	100.0%	100.0%	99.9%	100%維持
	取り組み	ワクチン接種費用の半額を会社援助	2017年比	+1.1%	+1.1%	+1.0%		
	期待される効果 ◆=実績	①本人欠勤による職場への負担増や社内感染による生産性低下防止 ②家族への感染リスク低減 ◆2019年度は11名だったの感染者数が、2020年度はゼロ	発症者	65	83	11	0	0名維持
		2017年比	+18	-54	-65			
(3) ストレスチェック	課題	精神疾患による欠勤者の約半数が退職に至る	受験率	92.0%	92.8%	95.4%	93.9%	100%
	取り組み	全社員が対象・集団分析も実施し職場の改善を図る	2017年比	+0.8%	+3.4%	+1.9%		
	期待される効果	メンタル不調者や高ストレス職場を把握することにより、悪化や職場内連鎖を未然に防止	年間離職率 (自然離職を除く)	5.7%	5.5%	6.0%	5.4%	4%
		2017年比	-0.2%	+0.3%	-0.3%			
(4) 禁煙増進	課題	ガンをはじめとする最大の健康リスク要因	喫煙率	47.6%	43.0%	41.5%	42.4%	30%
	取り組み	2021年4月より勤務時間中の職場敷地内での喫煙禁止		2017年比	-4.6%	-6.1%	-5.2%	
	期待される効果	①喫煙率並びに健康リスクの低減 ②勤務時間中の離席が減ることにより、非喫煙者の不満解消						
(5) ワークライフバランス向上	課題	土日・祝日も営業している業種である為、E S・F Sの低下を懸念	年間休日	102	103	104	106	—
	取り組み	T V会議システム活用・営業スタッフへi P a d支給・テレワーク推進・誕生日休暇制度・傷病休暇制度	2017年比	+1	+2	+4		
	期待される効果 ◆=実績	T V会議システムでのリモート会議や社外から社内システムにアクセス出来ることによる効率的な働き方、休日の増加やテレワークによる在宅時間の増加によるE S・F S向上に期待 ◆往復数時間の移動で対面会議に出席する社員が、自身の勤務先からリモートで出席し、移動時間を削減 ◆社員の誕生日に休暇を取得させることにより、プライベート時間の確保に寄与した ◆病欠で有給休暇が不足する社員が傷病休暇を取得し、欠勤による賃金カットを抑えた ◆新型コロナウイルスに社員の家族が感染し、社員は陰性にもかかわらず自宅待機となった際、テレワークで勤務することにより生産性を維持した	有給休暇取得率	8.7%	10.5%	16.4%	34.5%	40%
			2017年比	+1.8%	+7.7%	+25.7%		
			総労働時間月平均/人	169.6	169.6	169.6	167.3	—
			2017年比	+0	+0	-2		
時間外勤務月平均/人	5.2	5.8	5.8	5.4	4.0			
2017年比	+0.6	+0.6	+0.2					

[その他取り組み]

(1) 永年勤続リフレッシュ制度	勤続30年の社員を対象に心身のリフレッシュを目的し、旅行券と特別休暇を付与
(2) 整備士の職場環境向上	ウォーターサーバー・スポットクーラーの設置 [2020年度～] 夏場=空調ファン付作業着・冬場=ヒートベストの導入 [2021年度～]
(3) 新型コロナウイルス対策	次亜塩素酸水対応の加湿器を全社員に配布 [2021年2月]